

令和7年度北九州市立田原中学校学校経営方針(全体構想)

学校教育目標

- 生徒の実態
→本校の教育課題
- 保護者・地域等の願い
- 時代や社会の要請

たくましい体、豊かな心、優れた知性をもった
人間性豊かな生徒の育成

- <国・市の動向>
- ・学習指導要領
- ・北九州市教育大綱
- ・「北九州市こどもまんなか教育プラン」

校訓

「自立 敬愛 勤勉」

目指す学校像

- 生徒が楽しいと思う学校
- 保護者・地域に信頼される学校

目指す生徒像

- 心身ともに健康な生徒
- 思いやりがある心豊かな生徒
- 意欲的に学習に取り組む生徒
- 部活動と勉強を両立できる生徒

目指す教職員像

- 日々の授業を大切にする教職員
- 愛情と情熱にあふれる教職員
- 人権感覚や豊かな感性を備えた教職員
- 保護者から信頼され、子どもから尊敬される教職員
- 協働精神で自分のよさを伸ばす教職員

- 生徒相互、生徒と教職員、教職員相互、学校と家庭、学校と地域が信頼し合える学校にする。
- ・安全への配慮がなされ、清潔で美しい環境の整った学校
- ・いじめや差別を「させない、見逃さない、許さない」
- ・保護者・地域等に関かれた学校
- ・小中一貫・地域連携教育の推進
- ・風通しのよい職場環境

生徒にとって
「行きたい学校」

保護者・地域等にとって
「行かせたい学校」

教職員にとって
「働きたい学校」

- 自他の命や健康の保持を大切に、生活習慣を確立させる。
- ・規律ある生活習慣の確立
- 「礼を正し、場を清め、時を守る」
- ※ あいさつをする、掃除をする、時間を守る、など
- ・災害時に、「自分の命は自分で守る」ことができる
- 集団生活の中で、互いを尊重・受容し合う。
- ・相手の話をしっかり聞く
- ・自分の意見が積極的に言える
- ・失敗を恐れず挑戦する
- 確かな学力を育成する。
- ・授業規律の徹底
- ※ 小中一貫の授業の約束の設定
- ・タブレット端末等の効果的活用

- 生徒の実態に即した質の高い授業を実践する。
- ・「わかった」「できた」「なるほど」
- ほめて育てる。
- 「適切な目標を設定する」
- 「結果とともに過程を大切にする」等
- ・子どもの思いを大切にする
- ・自信をつけさせる
- ・意欲を引き出す
- 生徒を伸ばす叱り方をする
- ・行為を叱る
- ・先生のメッセージや思いを入れる
- 「特別なニーズ」をもつ子どもを包摂していく。
- チーム田原の一員として、自分のできることを考え、動くことができる。

率先垂範の気持ちで臨みましょう
先生方が生徒の前に立って、自ら模範となりましょう

「チーム田原」の信頼と結束

- ① お互いを思いやり、明るく元気な職場で、心を一つにしましょう。ワークライフバランスの充実を図っていきましょう。
- ② 「一人にしない」「一人で抱え込ませない」ように組織で対応しましょう。

- ◎危機管理体制・対応の徹底
- ・「ほう・れん・そう(報告・連絡・相談)」
- ・記憶より記録
- ・いじめアンケート、教育相談の実施

- ◎教育公務員としての自覚とプライドをもち、**綱紀粛正**に努める。**不祥事撲滅**
- ◎心と体の声をきき、健康管理に努める。
- ◎ワークライフバランスの推進に向けた業務改善